



10月の歳時記(神無月/October)

出雲は神有月!



★ 秋の夜長・控えめの美しい星空

秋分の日を境にしてやるの時間が長くなります。秋も深まると陽が傾いたと思うや否やあっという間に沈んでしまいます。文字通り『秋の夜長』到来と言う事になります。星を見るには季候もよく、最高の季節といえましょう。但し、天の川にうずもれたハデな夏の星座と、1等星だらけでギラギラの冬の星座の間にはさまれた、この季節の星座は何とも地味。そのかわり秋の夜空には、壮大な星座物語に参加する役者が、そろって星座になっており、さながら星空の大絵巻を見ているようです。ロマンチックでもあります。勇者ペルセウスがアンドロメダ姫を助け出す話を知っていれば星々から星座の姿を思い浮かべるのはたやすいことでしょう。最初に天頂あたりで「ペガサスの四辺形」を見つけたし、北東

の星はペガサス座とアンドロメダ座の両方に属しており、天馬ペガサスの“おへそ”であると同時にアンドロメダ姫の頭にあたるのです。この星からアンドロメダ姫の身体にそって連なる4つの星の美しいカーブをたどり、ペルセウス座を見つけます。アンドロメダ座と北極星の間には、Wの形に星がならんだカシオペヤ座があり、アンドロメダ姫の母親カシオペヤ王妃の姿です。北極星を探すとよい手掛かりになります。北斗七星とカシオペヤ座とは、北極星を挟んで反対側になるので、少なくともどちらかは必ず見やすい高さにいるというわけです。暑い夏が過ぎたこの時期、星座表を持って秋の天体観測ゆっくりとお楽しみあれ!

★ こよみ: 十五夜・衣替え(1)、寒露(8)、神嘗祭(17)、霜降り(23)、十三夜(29)

1 令和2年度 全国労働衛生週間

みなおして 職場の環境 からだの健康

この週間は、働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間です。(10月1日~7日)

特に今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、

『3密』⇒ ①換気の悪い密閉空間 ②多くの人々が密集している空間

③お互いに手をのばせば届く距離での会話や発生が行われる密接空間を避けることを徹底しながら、職場の環境改善を進めることとなります。

従いまして精神的な負担が増加し「ストレス」が増大します、こころと身体のバランスとりながら、ゆとりを意識して持ちつつ生活を送りましょう。



2 転倒災害多発! 基本動作・行動の欠如が要因⇒ルールを守って守らせて連鎖を断つ!

転倒災害の特徴

《すべり・つまづき・ふみはずし》

対策 ⇒VRを含む体験教育の導入

- ①職場内で最も多く発生し増加傾向にある。
- ②特に高齢者に多く発生している(55歳以上3倍リスク)
- ③休業1ヶ月以上が6割、重篤災害となる。
- ④冬季(降雪・凍結)及び雨天時に多く発生している。

- ①職場内5Sの徹底、見える化等
- ②基本的な歩行姿勢、方法等教育
- ③職場・体形にあった安全靴の選定
- ④特に高齢者は体力の強化が重要

3 with-corona after-corona post-corona コロナと共に生きる!



思い出せ! ヒヤリで済んだあの経験 みんなで共有 ゼロ災職場!

整えよう 心と体のコンディション 日頃の予防と心掛け

ご安全に!

